年　　　月　　　日

【住宅以外の用途】　建築物環境計画書（計画）添付書類等確認チェックシート

本チェックシートは、建築物等への環境への配慮のための措置等の内容を示すとともに添付資料を確認する書類です。届出書類確認を円滑に行うため、建築物環境計画書の提出時に合わせて提出していただくようご協力お願いします。

なお、本チェックシートの記載内容について、建築主へ確認させていただく場合があります。

件(物件)名

１　確認申請等予定日　　　　　　　年　　　月　　　日

２　計画する建築物の概要と作成、提出書類（該当する項目及び提出書類について□欄に✓又は■を入力）

　　延べ床面積　　　１万m2超**□**　　／　２千m2以上**□**　　／　２千m2未満**□**

（うち、住宅用途の有無　無**□**／有**□**　有の場合　２千m2以上**□**／　２千m2未満**□**）

　（提出する書類）

　　・最新の様式（ver20220401時点）によるExcelファイルで作成**□**

　　・建築物環境計画書提出書（任意提出書を含む。）**□**

　　・建築物環境計画書**□**

　　・取組・評価書（住宅以外の用途）（第２号様式）**□**

　　・再生可能エネルギーの利用に係る検討シート

太陽光発電・太陽熱利用**□**　　　再エネ電気の受入れ**□**　　　地中熱利用**□**

バイオマス利用・熱利用**□**　　　その他利用**□**

３　都市開発諸制度等並びにエネルギー有効利用計画書の対象及び地域冷暖房区域の確認（該当する項目及び提出書類について□欄に✓又は■を入力）

　　・都市再生特別地区　対象**□**　／対象外**□**

　　・都市開発諸制度　対象**□**（特定街区**□**　／高度利用地区**□**　／再開発等促進区**□**　／総合設計**□**）

　　　　　　　　　　　対象外**□**

　　・エネルギー有効利用計画書の届出　提出済み**□**　／　提出対象外**□**

　　・地域冷暖房区域　区域内**□**（区域名称：　　　　　　　）　／　区域外**□**

４　所管行政庁等へ提出する書類及びその提出予定日（日付の記載及び該当する項目について□欄に✓又は■を入力）

　①建築物省エネルギー性能確保計画又は建築物エネルギー消費性能の確保のための構造及び設備に関する計画

対象**□**　／　　対象外**□**

・対象の場合　提出（予定）日　　　　　　　年　　　月　　　日

・使用する非住宅建築物に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム（WEBプログラム）

　　　　標準入力法**□**　　／モデル建物法**□**　　／その他**□**

②緑化計画書（協議書）　　対象**□**　　／　対象外**□**

・対象の場合　提出（予定）日　　　　　　　年　　　月　　　日

　③雑用水利用・雨水浸透計画書　　　対象**□**　　／　対象外**□**

　　・対象の場合　提出（予定）日　　　　　　　年　　　月　　　日

　④雨水流出抑制施設設置計画書　　　対象**□**　　／　対象外**□**

　　・対象の場合　提出（予定）日　　　　　　　年　　　月　　　日

５　基本添付書類　（添付している図書について□欄に✓又は■を入力）

　　下の表において※印のある列について□欄に✔又は■を入力してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 添付書類※ | ※ | 備考 |
| 基本となる設計図書 | **□**配置図**□**基準階平面図**□**断面図**□**立面図 |  |  |
| 建築物等の概要 | □新築・増築・改築の区別を確認する図書 | □付箋の貼付 |  |
| □工事期間を確認する図書 | □付箋の貼付 |  |
| □敷地面積及び建築面積を確認する図書 | □付箋の貼付 |  |
| □延べ床面積を確認する図書 | □付箋の貼付 | 建築物省エネ法の手続における数値 |
| □用途別床面積を確認する図書 | □付箋の貼付 | 建築物省エネ法の手続における数値 |
| □建築物の高さ | □付箋の貼付 |  |
| □階数 | □付箋の貼付 |  |
| □構造 | □付箋の貼付 |  |

６　建築物環境計画書への記載項目及び添付書類

　　下の表において※印のある列について□欄に✔又は■を入力してください。

**添付した図書に付箋を貼付し、記載内容を確認することのできる箇所が判別できるようにマーカー（蛍光ペン可）していただけますようご協力お願いします。**

|  | 細区分（評価項目） | 取組評価の適用等の判断※ | 添付書類※ | ※ | 備考※ |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| エネルギー使用の合理化 | (1)ア建築物外皮の熱負荷抑制 | □適用する□適用しない | □建築物省エネ法の様式（計画書（様式第一（建築物省エネ法施行規則第一条第一項関係））又は届出書（様式第二十二（建築物省エネ法施行規則第十二条第一項及び附則第二条第一項関係）））の写し□適合性判定を行った場合は、完了時に適合判定通知書（写し）（計画時は提出不要）□WEBプログラム（非住宅）の算定結果□標準入力法で計算を行った場合、代表的な外壁、屋根及び開口部の熱貫流率について別途計算した書類□標準入力法で計算を行った場合、代表的な窓の熱貫流率及び日射熱取得率を示す書類□手引にある表から開口部の仕様に対応する熱貫流率及び日射熱取得率を確認できる場合は開口部に関する仕様書等□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 | □特定開発事業において延べ床面積が10,000㎡以上の場合、(ウ)省エネルギー性能目標値（PAL\*低減率）を記入しています。 |
| エネルギー使用の合理化 | (2)ア再生可能エネルギーの直接利用 | □適用する | □学校等以外の用途　採光利用システム、通風利用システム、地中熱利用システム、その他のシステムを採用している場合、その内容が確認できる図書又は設計概要書等□学校等の用途　全教室数、窓が２方向に面している教室数、換気口又は窓が２方向に面している教室数を集計した図書□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (2)イ再生可能エネルギーの変換利用 | □適用する□適用しない | □設置する再生可能エネルギー変換利用設備の仕様がわかる図面又は設計概要書□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 | □太陽光発電の全量売電等により、発電した電気を当該建築物で使用しない場合に限り「適用しない」を選択します。 |
| (2)ウ再生可能エネルギー電気の受入れ | □適用する | □段階２又は３に適合する場合において、供給を受ける予定の小売電気事業者に関する情報が記載された書類がある場合はその書類等□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (3)ア設備システムの高効率化 | □適用する | □建築物省エネ法の様式（計画書（様式第一（建築物省エネ法第一条第一項関係））又は届出書（様式第二十二（建築物省エネ法第十二条第一項及び附則第二条第一項関係）））□WEBプログラム（非住宅）の算定結果□適合性判定を行った場合は、完了時のみ適合判定通知書の写し（計画時は提出不要）□複合用途建築物において段階３を取得する場合、段階３の判断のための基準値を得るために各建物用途の床面積がわかる書類□BELSにおけるZEBの評価を受けている場合、BELS評価書の写し□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| エネルギー使用の合理化 | (4)アエネルギーの面的利用 | □適用する□適用しない | □エネルギー有効利用計画書（エネルギー有効利用指針別記第１号様式）、又は熱供給受入検討報告書（エネルギー有効利用指針別記第６号様式）の写し□地域冷暖房区域の地域エネルギー供給事業者から熱供給を受け入れていること及び受け入れている熱のエネルギー効率を示す書類（地域エネルギー供給実績報告書又は地域エネルギー供給計画書の該当部分）□複数の建築物間での熱融通、複数の建築物間での空調排熱利用システム等、有効利用を図ることが可能なエネルギーを利用することを示す図書又は設計概要書□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 | 次のいずれかの場合「適用する」を選択します。□エネルギー有効利用計画書の提出対象者等であること。□地域冷暖房区域内で、住宅以外の用途の床面積の合計が一万㎡超の建築物の新築等であること。 |
| (5)ア最適運用のための予測、計測、表示等 | □適用する□記載省略（延べ床面積一万㎡以下に限る。） | □WEBプログラム（非住宅）とは別に詳細なエネルギーシミュレーションが実施されている場合、その実施概要がわかる書類□中央監視システム（BEMS、デジタルサイネージ等を含む。）の図書、エネルギー計測・管理及び表示に関する設計概要書□エネルギー消費分析及び管理機能をクラウドサービス等によって代替する場合、その内容等がわかる図書□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| 資源の適正利用 | (1)ア躯体材料におけるリサイクル材の使用 | □適用する | □取組・評価書で「〇」を選択したリサイクル材の使用箇所及び仕様がわかる図面又は設計概要書□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (1)イ躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 | □適用する□記載省略 | □取組・評価書に記入したリサイクル材について、（ア）（イ）の品目名がわかる図書又は設計概要書□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 | （住宅以外の用途の部分又は建築物は記載を省略することができます。） |
| 資源の適正利用 | (2)ア断熱材用発泡剤 | □適用する | □計画する建築物で使用される、ODPとGWPの値が最も大きい断熱材用発泡剤の種類及びそのODP及びGWPの値がわかる図書又は設計概要書□手引にある表においてODP及びGWPの値が確認できる場合は、断熱材用発泡剤の種類がわかる図書等□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (2)イ空気調和設備用冷媒 | □適用する | □計画する建築物で使用されるODPとGWPの値が最も大きい空気調和設備用冷媒の種類及びそのODPとGWPの値がわかる図面又は設計概要書□手引にある表においてODP及びGWPの値が確認できる場合は、空気調和設備用冷媒の種類がわかる図書等□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (3)ア維持管理、更新、改修、用途の変更等の自由度の確保 | □適用する | □取組の内容がわかる図書又は設計概要書等□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (3)イ躯体の劣化対策 | □適用する | □住宅品確法における取組の内容がわかる図面又は設計概要書等□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (3)ウ建設資材の再使用対策等 | □適用する | □取組の内容がわかる図面又は設計概要書等□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (4)ア雑用水利用 | □適用する□記載省略（延べ床面積一万㎡以下に限る。） | □雑用水利用・雨水浸透計画書（別記様式（第6条関係））及び計画概要書の案又は写し□上記に準じた資料（図面、設計概要書等）（延べ床面積10,000㎡以下の建築物で本評価項目に関する記載を行う場合に限る。）□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| 自然環境の保全 | (1)ア雨水浸透 | □適用する□適用しない□記載省略（延べ床面積一万㎡以下に限る。） | □都又は区市町村へ提出する「雨水流出抑制施設設置計画書（名称は都又は区市町村ごとに異なることがあります。）」の写し□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 | □届出対象の計画敷地が土砂災害危険区域等や雨水を地下へ浸透させることにより防災上の支障が生じるおそれのある地域等に該当する場合に「適用しない」を選択します。 |
| 自然環境の保全 | (2)ア緑の量の確保 | □適用する | □緑化計画書（東京都環境局又は区市の所管部署に提出した様式）の写し□上記に準じた資料（緑化計画書の提出対象ではない場合に限る。）□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (2)イ高木等による緑化 | □適用する | □緑化計画書（東京都環境局又は区市の所管部署に提出した様式）の写し□５ｍを超える高木の有無又は幹回りが１ｍ以上の大径木の保存の有無の項目を「有」と選択した場合に限り、対応する樹木の高さ又は幹回りの長さがわかる図面等□上記に準じた資料（緑化計画書の提出対象ではない場合に限る。）□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (2)ウ緑の質の確保 | □適用する□記載省略（延べ床面積一万㎡以下に限る。） | □取組・評価書で「○」を選択した事項の取組内容が確認できる図書又は設計概要書等□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (2)エ植栽による良好な景観形成 | □適用する□記載省略（延べ床面積一万㎡以下に限る。） | □取組・評価書で「○」を選択した事項の取組内容が確認できる図書又は設計概要書等□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (2)オ緑化等の維持管理に必要な設備並びに管理方針の設定 | □適用する□記載省略（延べ床面積一万㎡以下に限る。） | □取組・評価書で「○」を選択した事項の取組内容が確認できる図書又は設計概要書等□取組を行っていないため、根拠資料を添付できない□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| ヒートアイランド現象の緩和 | (1)ア建築設備からの人工排熱対策 | □適用する□適用しない | この評価項目としての根拠書類は必要ありません。 |  | □地域区分が８に該当する場合に限り「適用しない」を選択します。 |
| (1)イ敷地と建築物の被覆対策 | □適用する | □記入する数値を算出する根拠とした範囲を色分け等で判別でき、その面積が集計されている図面等□自動入力される数値から修正する場合その面積が集計されている図面等□「３(2)ア 緑の量の確保」における「総緑化面積」と同じ数値を記入するため、本評価項目に関する書類は添付しません。□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| ヒートアイランド現象の緩和 | (1)ウ風環境への配慮 | □適用する□記載省略（延べ床面積一万㎡以下に限る。） | □敷地あるいは敷地に近いアメダス観測所又は常時監視局の気象観測データなど、夏の卓越風向がわかる資料□夏の卓越風向に直交する建築物の見付け面積、最大敷地幅、容積率の限度の値、建蔽率の限度の値及び地上部分の平均階高がわかる図書□卓越風向が東京の代表的な卓越風向である真南と同じため書類は添付しません。□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |
| (1)エＥＶ及びＰＨＶ用充電設備の設置 | □適用する | □各充電設備を利用することのできる車室の設置台数および仕様が確認できる図書又は設計概要書□その他（　　　　　　　　　） | □付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示□付箋の貼付及び蛍光ペン等で明示 |  |